

先輩はグリフィス大学でこんな授業を受けています！

Griffith University(オーストラリア) | 2024 年秋・2025 年春・2025 年秋派遣生の履修科目紹介

「留学中、実際にどんな授業を受けるの？」——参加を検討中の皆さんから一番多く寄せられる質問です。このページでは、グリフィス大学へ派遣された 5 名の先輩の最終留学レポートから、履修した全科目を授業内容・先輩のリアルな感想とともにご紹介します。

観光学・ホスピタリティ、マーケティング、ビジネス、ビジュアルデザイン、ジャーナリズム、社会学、消費者心理学——実践的な科目が豊富に揃うのがグリフィス大学の魅力です。ワークショップやグループワーク中心の授業が多く、試験よりもレポート・プレゼンテーションなどの課題で評価されるのが特徴。実在の企業への提案やポッドキャスト制作、ワイナリーでのフィールドワークなど、ユニークな課題に挑戦できます。

◆ 先輩レポート 1 ビジネス・マーケティングに挑戦した先輩の履修科目

在籍：神戸市外国語大学 外国語学部 国際関係学科(3 年 2025 年秋派遣) | 消費者心理学からソーシャルビジネスまで 4 科目を履修

2004MKT Consumer Psychology (10 単位)	
履修した先輩	神戸市外国語大学 外国語学部 国際関係学科の先輩
授業形式	オンラインワークショップ
クラス規模	50 人くらい
評価方法	個人レポート(2000 語)25%、グループレポート 35%、個人レポート(3000 語)40%
どんな授業？	消費者購買行動の中で、消費者と商品や広告との心理的な関わり、互いがどのように影響し合っているかを学びます。
先輩の声	オンライン上でグループレポートをつくるときに連携がとても困難で苦労した。最後の課題は消費者購買行動の段階ごとに学者の理論を実際の企業の商品を買うペルソナにあてはめて分析せねばならず、応用力を試されていると感じた。

2028IBA Disruption in the 4th Industrial Revolution in Asia (10 単位)

履修した先輩	神戸市外国語大学 外国語学部 国際関係学科の先輩
授業形式	オンラインワークショップ
クラス規模	7 人
評価方法	オピニオンペーパー 20%、レポート(2000 語) 50%、テスト 30%
どんな授業？	第 4 次産業革命と AI が、アジアにどのような変化と成長をもたらしたのかを学びます。
先輩の声	日本は AI 産業において他のアジア諸国に後れをとっているイメージがあったが、近年は産業用ロボットに AI を搭載するプロジェクトが大企業同士の協力で進められていることを知り、日本のロボット業界の未来が楽しみになった。

2044IBA Social Entrepreneurship (10 単位)

履修した先輩	神戸市外国語大学 外国語学部 国際関係学科の先輩
授業形式	対面ワークショップ
クラス規模	25 人(国籍多様。日本人は私以外に 2 人)
評価方法	レポート 30%、グループプレゼンテーション 40%、リフレクション動画 30%
どんな授業？	社会課題の解決を目的としたビジネス(ソーシャル・アントレプレナーシップ)の立ち上げ方を学びます。
先輩の声	多くの人が実際に解決したいと思っている問題に目をつけて、さらに持続可能な利益とインパクトを与えるビジネスモデルをつくることの難しさを知った。教授も優しく面倒見のいい女性で、授業はとても面白かった。

2029MKT Advertising & Integrated Marketing Communication (10 単位)

履修した先輩	神戸市外国語大学 外国語学部 国際関係学科の先輩
授業形式	対面ワークショップ
クラス規模	70 人(国籍多様)
評価方法	レポート(2000 語)40%、テスト 20%、グループプレゼンテーション 40%
どんな授業？	企業が目的別にメディアと広告活動をどのように統合しているのかを学びます。実在するスタートアップ企業に IMC(統合マーケティングコミュニケーション)の提案をする課題があり、最終プレゼンにはその企業の CEO が見に来ます。
先輩の声	マーケティング専攻でない人にとってはかなり重い内容だと感じた(仲良くなった留学生だけでなく現地生徒もかなり苦しんでいた)。ただ課題は本格的で、最終プレゼンは提案先企業の CEO が見に来ていた。

◆ 先輩レポート 2 デザインとマーケティングを学んだ先輩の履修科目

在籍:立教大学 現代心理学部 映像身体学科(3年・2025年春派遣) | ビジネス英語、ビジュアルデザイン、SNS マーケティングを履修

5901LHS Language and Communication for Business and Commerce (10 単位)

履修した先輩	立教大学 現代心理学部 映像身体学科の先輩
授業形式	オンラインレクチャー＋少人数の対面チュートリアル
評価方法	授業参加・出席、口頭プレゼンテーション、エッセイ(中間提出あり)など
どんな授業？	英語でのプレゼンテーションのやり方、エッセイの書き方を基礎から学びます。留学生必須の授業です。
先輩の声	留学生が必須となる授業だったため、語学学校(GELI)と授業形態がほぼ同じでした。先生も同じで生徒も数人 GELI の子達だったので、気持ち的にも緊張せず質問したり授業に参加できました。

1330QCA Introduction to Visual Communication Design (10 単位)

履修した先輩	立教大学 現代心理学部 映像身体学科の先輩
授業形式	対面(先生の説明の後、2 時間ほど各自制作しクラスでフィードバック)
評価方法	クイズ形式のテスト、約 7 回分の授業内容をポートフォリオとして提出、制限時間内のデザインレプリカ制作
どんな授業？	Adobe ソフトの基本的な使用方法、デザインの決まり、効果的なデザインの仕方を学びます。毎週実際に手を動かして制作します。
先輩の声	この授業が最も楽しかった授業でした。その反面、課題の量が一番重く、英語での授業理解も難しかったです。説明もフィードバックも全て口頭で、他の人の作品へのフィードバックもしないといけなかったので、授業中は必然的に英語で考えるようになっていました。理解できた時の達成感が大きかったです。

3040MKT Digital and Social Media Marketing (10 単位)

履修した先輩	立教大学 現代心理学部 映像身体学科の先輩
授業形式	対面
評価方法	グループでのリサーチ課題 45%、個人でのマーケティングプラン提案 55%
どんな授業？	ソーシャルメディアでのマーケティングの仕組みや、現代社会の顧客の購買・興味関心を集める仕組みなどを学びます。
先輩の声	ビジネスの専門用語が多く簡単ではなかったですが、先生が理解しやすい英語で授業をされており分かりやすかった。新しい人たちとも交流したいと思い、自分から声をかけてグループに入りました。今もそのグループで一緒に勉強したり旅行したり学校外でも会うので、その面でも印象に残っている授業です。

◆先輩レポート 3 ホスピタリティ・観光ビジネスを実践的に学んだ先輩の履修科目

在籍：青山学院大学 教育人間科学部 心理学科(2年・2025年春派遣) | ホスピタリティからワイナリー提案まで4科目を履修

1003THS Fundamentals of Hospitality (10単位)

履修した先輩	青山学院大学 教育人間科学部 心理学科の先輩
授業形式	事前録画レクチャー＋ワークショップ
評価方法	レポート、スライド、ポッドキャスト制作の3課題で100%
どんな授業？	ホスピタリティを private・commercial・social の3つの観点から学び、文化や仕事の場面、持続可能性、倫理などへ応用します。国の文化のホスピタリティを分析するグループ発表や、ホスピタリティをテーマにしたポッドキャスト制作課題もあります。
先輩の声	ポッドキャスト課題は内容や構成を全て1からペアで考えなければならず、先生から「面白くなければ減点」と言われていたため、構成や音楽、英語の発音や演技の表現などとても苦労した。でも「私たちのサービスのホスピタリティの真正性はどこにある？」というテーマでクラス最高点を取れたのでとても嬉しかった。

2209THS Managing Projects in Service Industries (10単位)

履修した先輩	青山学院大学 教育人間科学部 心理学科の先輩
授業形式	レクチャー＋ワークショップ
評価方法	レポート・プレゼンテーションなどの3課題で100%
どんな授業？	プロジェクトの概念と、アイデア提案から企画、予算・場所の考案、ステークホルダーへの影響分析まで、プロジェクト運営の全体を実践しながら学びます。
先輩の声	とても難しいクラスだった。課題では1からイベントを企画し、学校や政府、地域団体への影響、予算、ステークホルダーを細かく示し、イベントの1日ごとのスケジュールまで作成する必要がある、時間がかかり大変だった。その分、実践的な力がついた。

1009GBS Grand Challenges for Business (10 単位)

履修した先輩	青山学院大学 教育人間科学部 心理学科の先輩
授業形式	レクチャー＋ワークショップ
評価方法	レポート・スライド発表などの 3 課題で 100%
どんな授業？	現代の企業が直面する大きな課題(Grand Challenges)の概念と、問題分析、外部・内部分析、解決策の考え方を課題で実践しながら学びます。
先輩の声	企業が直面する外部要因の分析では、ありきたりではない深いレベルの分析をすることが困難だった。しかし先生のフィードバックを元に解決策を考え、効果性や実現性を分析して発表する課題では、習った分析方法をしっかりと反映させた解決方法を出すことができた。

2213THS Culinary Tourism (10 単位)

履修した先輩	青山学院大学 教育人間科学部 心理学科の先輩
授業形式	レクチャー＋ワークショップ＋フィールドワーク
評価方法	レポート・動画・グループ提案・口頭試問の 4 課題で 100%
どんな授業？	食観光(フードツーリズム)を学びます。観光における食やワインの役割、ワインと食べ物のマッチング分析、マーケティング方法など。実際にワイナリーを訪れるフィールドトリップがあり、グループで新しいワイナリーを提案する課題にも取り組みます。
先輩の声	最後の課題では先生が投資家役になり、Zoom で私たちが提案したワイナリーについて質問されるというもので、瞬発的に答えるのに苦労した。でもフィールドトリップはとても楽しかったし、分析やマーケティングを考えるのも楽しかった。

◆先輩レポート 4 社会学・メディア・マーケティングを学んだ先輩の履修科目

在籍:立教大学 文学部 文学科(3年・2024 年秋派遣) | 社会学、ジャーナリズム、デジタルマーケティングを履修

2026LHS Youth in Society (10 単位)

履修した先輩	立教大学 文学部 文学科の先輩
授業形式	レクチャー＋ワークショップ
評価方法	毎週のディスカッション(全 12 回)20%、クイズ 2 回 20%、最終課題(フィルムレポート)60%
どんな授業？	社会が若者にどのような影響を及ぼしているのか、若者の価値観や考え方は時代とともにどのように形成されていくのかを学びます。
先輩の声	自分と身近なテーマだったので、さまざまな国の生徒とそれぞれの国の若者の違いを比較できたことが面白かった。ディスカッションは最初ついていくのが難しく苦労した。

2506LHS Global Journalism, Media and Communication (10 単位)

履修した先輩	立教大学 文学部 文学科の先輩
授業形式	セミナー＋ワークショップ
評価方法	レポート 3 回とプレゼンテーション
どんな授業？	ジャーナリズム的な文章の書き方や、世界の問題がメディアでどのように取り上げられているのか、その問題点は何かを学びます。
先輩の声	通常のアカデミックライティングではない書き方をしなければならなかったのが難しかった。自分で一つ国際問題を取り上げ、実際にインタビューを行い記事を作成したのが面白かった。

1004MKT Fundamentals of Digital Marketing (10 単位)

履修した先輩	立教大学 文学部 文学科の先輩
授業形式	レクチャー＋ワークショップ
評価方法	レポート課題 2 回(40%＋60%)
どんな授業？	デジタルマーケティングの基本や、広告の効果的な運用方法について学びます。
先輩の声	実際にマーケティングプロジェクトを考える課題が面白かった。ビジネス用語が多く、単語を理解するのが少し難しかった。

◆ 先輩レポート 5 観光学を専門的に学んだ先輩の履修科目

在籍: 獨協大学 外国語学部 英語学科(3 年・2024 年秋派遣) | 観光系 4 科目を集中的に履修

1006THS Global Tourism Systems (10 単位)

履修した先輩	獨協大学 外国語学部 英語学科の先輩
授業形式	レクチャー＋ワークショップ
評価方法	レポート 20%、レポート 50%、プレゼンテーション 30%
どんな授業？	観光事業に関する世界的な問題とシステムについて学びます。
先輩の声	専門的な図を描かなければいけなかったのが大変でした。

2110THS Diversity and Culture in Tourism (10 単位)

履修した先輩	獨協大学 外国語学部 英語学科の先輩
授業形式	レクチャー＋ワークショップ
評価方法	テスト 40%、レポート 20%、レポート 40%
どんな授業？	多国籍な職場環境や、多様な文化背景を持つ顧客に対してどのように接したらよいかを学びます。
先輩の声	授業での発言が多く難しかったですが、その分実践的な英語力が鍛えられました。

3200THS Destination Marketing (10 単位)

履修した先輩	獨協大学 外国語学部 英語学科の先輩
授業形式	レクチャー＋ワークショップ
評価方法	レポート 30%、プレゼンテーション 20%、プレゼンテーション 50%
どんな授業？	観光地(デスティネーション)をどのようにマーケティングすれば効果的かを学びます。
先輩の声	時間制限がある課題がすごく大変だった。

2204THS Sustainable Tourism Practices and Impacts (10 単位)

履修した先輩	獨協大学 外国語学部 英語学科の先輩
授業形式	レクチャー＋ワークショップ
評価方法	プレゼンテーション 20%、レポート 40%、レポート 40%
どんな授業？	持続可能な観光事業には何が大切かを学びます。
先輩の声	クラスが楽しい雰囲気、助け合いながら課題をこなすのが楽しかった。

先輩が感じた、オーストラリアの授業のここがすごい！

「生徒が意見を発言することに何も躊躇がない。生徒が自分の言葉で授業への理解や、なぜそう考えたのかを説明することを教授が求めている。実践的な授業が多い。」

—— 2025 年秋派遣・神戸市外国語大学の先輩

「一番異なると思った点は、学生や教員の AI に対する考え方です。日本では『AI の使用は禁止』とされる場面が多い一方で、留学先では『どのように AI を活用していくか』を前向きに考える姿勢でした。どのように上手く適切に使うかという考え方を持っている先生方が多かった気がします。」

—— 2025 年春派遣・立教大学の先輩

「予習・復習が必須であること、先生の課題に対する向き合い方が強いこと（一人一人へのフィードバックなど）。課題に時間をかける必要性が日本と異なると感じました。」

—— 2025 年春派遣・青山学院大学の先輩

「生徒が積極的に発言する点や、ディスカッションがほとんどの授業で用いられる点。主体的な授業参加が求められるため最初は苦戦したが、途中から少しずつ慣れることができた。」

—— 2024 年秋派遣・立教大学の先輩

「クラスメートとグループになって行うワークが多い。また、プレゼンも日本に比べたら多いと感じた。」

—— 2024 年秋派遣・獨協大学の先輩

※ 本ページの内容は 2024 年秋・2025 年春・2025 年秋派遣生の最終留学レポートに基づいています。開講科目・評価方法は年度により変わる場合があります。※ グリフィス大学では 1 科目＝10 単位(クレジットポイント)で、1 学期に 3～4 科目を履修するのが一般的です。